

卒業生からの便り～✉(第10通目)



From Vietnam

ダオ ティ フォン マイ
DAO THI PHUONG MAI

2019年春から1年間在籍後、大阪国際大学の大学院へ進学し、結婚・出産・育児と勉学を両立させ、この春めでたく大学院修了です！本当におめでとう！



長男の Kien 君と♪



私は、3年前、日本文化を体験し、日本語能力を向上させたいという思いから、日本で1年間の日本語コースに入学することを決めました。学校を決めるにあたり、どの学校を選ぶかについて非常に悩みましたが、最終的に大阪国際大学の別科コースに入学することに決めました。日本に来る前は、日本語の勉強に多くの時間を費やしていましたが、勉強方法があまり分からず、日本語のレベルは JLPT が N4 くらいでした。初めて日本に来たときは、日本語のコミュニケーション能力が限られていたため、日常生活で多くの困難に直面しました。時には、相手が理解できるようにボディランゲージを使わなければなりませんでした。しかし、前期中に私の日本語は大幅に上達しました。別科コースの先生達による日常生活にふさわしい自然な教え方は、私にとって本当に効果的でした。

さらに、先生達は知識を教えるだけではなく、面白い話をしてくれたことで、私は日本語をより理解し、好きになりました。また、さまざまな国の人々と友達になることで、多文化についてもっと理解する機会がありました。私は別科コースで1年間勉強した後、N2に合格しました。しかし、日本語をもっと学び、日常生活で使用する必要があると考えていました。そして、先生方からの熱心なサポートと励ましのおかげで、大阪国際大学で経営情報の修士号を取得することに決めました。私の指導の先生である植松先生は、学生に対して、とても理解と関心を持ってきています。私は植松先生に教わる事が出来て、本当に幸運だと思います。植松先生と、事務の先生方のご指導のおかげで、私は幸運にもロータリー奨学金を得ることができました。先生方には本当に感謝しております。

また、日本で勉強している間に、現在の日本人の夫に会う機会がありました。私たちは昨年結婚し、現在、私の家族には、新たに男の赤ちゃんを迎えることになりました。この3年間を振り返ると、別科コースで勉強することを決めたことは、私の人生の最良の選択の1つだったと思います。



生後3カ月で一歳♪

M20M02 さん
・生春巻き



「カゴメ野菜メニューコンテスト」
最優秀賞を受賞（生春巻き）